

【様式 01】高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	21107
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 経済学部	開催方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面（東千田キャンパス） <input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画）
2. 科目名	経営学入門		
	学問分野	番号	24
3. 担当教員	大学院人間社会科学研究科 秋山 高志		
4. 開講学期	前期		
開講期間（曜日）	令和8年4月14日（火）～ 令和8年7月28日（火） ※ 7月14日（火）は、広島大学の見做し月曜日に当たるため実施しない。		
開講時間	期間内の火曜日及び5月7日（木）の19時40分～ 21時10分		
5. 募集定員	特に設定しない。		
6. 科目内容・授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ● 講義内容 本講義は、経営学の基礎的な専門知識を体系的に解説するものである。 具体的には、以下の二つの目標を掲げる。 <ul style="list-style-type: none"> ・受講生の経営学に対する興味・関心を引き出す。 ・経営学の専門科目で必要とされる基礎力の養成を図る。 ● 授業計画 <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 会社とは何か、経営とは何か、会社はどのようにして社会に役立っているのかを考える（企業論） 3. 会社は誰が動かしているのかを考える（企業統治論） 4. 会社はどのような方針で動いているのかを考える（経営戦略論） 5. 会社はどのような仕組みで成り立っているのかを考える（組織形態論） 6. 会社は他の会社とどのように協力しているのかを考える（組織間関係論） 7. 会社はどのようにしてモノを造るのかを考える（生産管理論） 8. 社員は仕事をどのように分担しているのかを考える（組織構造論） 9. 社員はなぜ働くのかを考える（組織行動論） 10. 会社にはどのような雇用形態があるのかを考える（人的資源管理論） 11. 社員はどのような報酬を求めるのかを考える（人的資源管理論） 12. 社員はどのようにして育てられるのかを考える（人的資源管理論） 13. 会社はどのようにしてモノを売るのかを考える（マーケティング論） 14. 会社は海外でどのように経営しているのかを考える（国際経営論） 15. 講義の全体のまとめ 		
7. 受講料	2,000円		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) テキストとして2,640円で下記の書籍を購入することが望ましいが、必須ではない。 ある方がより理解が進むと考えられるが、なくとも理解できる授業構成ではある。 ISBN-13 : 978-4641184725 購入は、広島大学東千田キャンパス大学生協にて可能である。		
9. 学習記録	交付する		交付しない
10. 科目等履修生	受け入れる 単位数 受入学年 高校 年生以上 (二次募集時 年生) 試験・評価 特記事項		受け入れない
11. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 (人) ② 不開講通知日 (前期開講科目は3月末まで／後期・集中開講科目は6月末まで)		
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン（同時・録画）の使用ソフト、受講時の注意など 講義は広島大学東千田キャンパスにて対面で実施します。その際には、ノートPCの持参が必要です。		
開設大学への交通手段	https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。